

随意契約（相手方指定）調書

件名	令和4年度保健事業等業務委託	5200108
工（納）期	令和5年3月31日	
契約締結日	令和4年4月1日	
契約金額	28,656,100円（消費税込み）	

契約相手方	日本システム技術株式会社 (法人番号：3120001072817)
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。
備考	複合（単価・総価）契約

業者選定理由書

件名	令和4年度保健事業等業務委託
指定業者 (案)	名称 日本システム技術株式会社 所在地 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番18号 代表者 代表取締役社長 平林 武昭
指定理由	<p>本件は、医療費分析、糖尿病重症化予防業務、ジェネリック医薬品利用差額通知、受診行動適正化業務、受診勧奨通知等の保健事業の実施について委託するものである。</p> <p>主管課からは、部の機種・業者選定委員会の了承を得て、上記業者を契約相手方に指定したい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 上記業者は、令和3年度契約時にプロポーザル方式により選定された事業者である。</p> <p>主管課で実施した令和3年度の履行評価においては9割以上の評価点を得ており、履行状況は良好であった。</p> <p>上記業者は、他自治体における同種業務の受託実績を豊富に有しており、ノウハウや情報収集力を活かした改善提案が積極的に行われていることから、今後も発展的かつ確実な業務履行が期待できる。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方とした随意契約を締結する。</p>
その他 特記事項	根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)